

## ■「未来デザイン」～会長あいさつ文～

南アルプスは、世界の人々を魅了する、富士山に続く高峰を抱く日本の屋根です。峰々から注ぐ幾筋もの川は静岡県、山梨県、長野県の大地を潤してきました。多くの貴重な動植物の楽園であり、古くから地元の人々の心の支えとなって、数々の伝統文化を生み出してきました。

しかし、静岡県ではあまり南アルプスの魅力は知られておらず、登山客も他の2県に比べて少ない現状にあります。南アルプスへのアクセスが遠く、山道が急峻なためにチャレンジしにくいというのが主な理由です。そこで、私たちは「南アルプスを未来につなぐ会」を結成し、静岡県の支援の下で未来のデザインを作成しました。その課題は1) 南アルプスの認知度を向上させる、2) アクセスルートを改善する、3) 自然環境を保全する基礎的な情報を集める、4) 地域の生活に潤いをもたらす仕組みをつくる、ことにあります。そのために、まず南アルプスの自然の魅力とは何かを引き出し、それを現代の地球や社会の急速な変化の中で未来へつなぐにはどうしたらいいかを考えました。

1人の仮想中学生を質問者にして、南アルプスの天狗さんとライチョウさんに自然の魅力を聞き、おじいちゃんと「てしゃまんく」という地元の伝説の英雄に南アルプスの恵みで築かれた文化を語ってもらいました。この未来デザインは完成版ではなく、数値目標もありません。まずは県内外、そして世界各地から南アルプスに足を運んでもらい、多くの意見を聞きながら多様な未来像を創っていきたいと考えたからです。

この冊子を一人でも多くの方々に目を通していただき、南アルプスの未来について積極的なご意見をいただければ幸いです。南アルプスが世界の人々とそこにつながる多くのいのちの豊かな共生のために拓かれることを祈っています。

南アルプスを未来につなぐ会

会長 山極 壽一

## ■「未来デザイン」登場キャラクター紹介



れいか  
**嶺花ちゃん**

自然や山登りが大好きな中学生（12歳）。静岡市内に住んでいる。葵区井川のおじいちゃん家に時々遊びに来ています。



てんぐ  
**天狗さん**

古来より、南アルプスを見守る山の神様。神通力を持ち、自由に空を飛び回っている。



**ライチョウさん**

南アルプスの高山帯にすむライチョウのお母さん。子育ての真っ最中。



**おじいちゃん**

嶺花ちゃんのおじいちゃん。生まれた時から井川に住み、南アルプスの麓のことをよく知っている。



**てしゃまんく**

井川地区の民話に登場する地元の英雄とても力が強く静岡の街中にある浅間神社の石鳥居の石柱を一人で持ち上げたという言い伝えが残る。力持ちだけでなく、頭がよくて、すばしっこく身軽。